

個人情報の利用目的に

同意する

同意しない

# ヤミ金融取引状況申告書 (その1)

申告 (記入) 日 平成\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

弁護士法人アディーレ法律事務所 宛

申告 (相談) 者 \_\_\_\_\_

貴事務所に相談するヤミ金融事件につき、次のとおり申告します。

業者名 (屋号等)		貸金業登録番号	
担当者		従業員数	人くらい
加入電話	①	②	③
携帯電話	④	⑤	⑥
F A X	⑦	営業時間	: ~ :
店舗所在地	(〒 - )		

※ この欄は、必ず全て自筆でご記入ください。

この業者が使用していた銀行口座  (返済金を振り込んだ先の口座)	※ この欄は、必ず全て自筆でご記入ください。	区分	金融機関名	本支店名	種別	口座番号	口座名義
	区別	(A)					
	区別	(B)					
	区別	(C)					
	区別	(D)					
	区別	(E)					
※ 本欄に書ききれない (6口座以上の) 場合、本紙の裏面等に適宜ご記入ください。							

※ 以下の項目のうち口印のある欄については、該当の口印の中にレを付けてください。

この業者の店舗(事務所)へ行ったこと	<input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> ある	
この業者(担当者等)と直接会ったこと	<input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> ある(場所 )	
この業者からのダイレクトメール等をこの業者(担当者等)の名刺を	<input type="checkbox"/> 持っていない	<input type="checkbox"/> 持っている	
契約書、借用書等の書類を	<input type="checkbox"/> 作成していない	<input type="checkbox"/> 作成した	<input type="checkbox"/> 覚えていない
	<input type="checkbox"/> 受け取っていない	<input type="checkbox"/> 受け取った	<input type="checkbox"/> 覚えていない
	<input type="checkbox"/> 持っていない	<input type="checkbox"/> 持っている	
その他、この業者に渡した書類等	<input type="checkbox"/> ない	<input type="checkbox"/> ある( )	
この業者を初めて知った時期	平成 年 月 日ころ		
この業者を初めて知った経緯	<input type="checkbox"/> 電話勧誘 <input type="checkbox"/> ダイレクトメール(郵便) <input type="checkbox"/> F A X <input type="checkbox"/> 張り紙等 <input type="checkbox"/> ポスティングのチラシ類 <input type="checkbox"/> 新聞広告 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
この業者に教えた情報	<input type="checkbox"/> 本人の勤務先等 <input type="checkbox"/> 取引先等に関する情報 <input type="checkbox"/> 親族の住所、電話番号等 <input type="checkbox"/> 親族の勤務先、通学先等 <input type="checkbox"/> 同僚、友人等の連絡先等		
この業者との初回の取引について、 <u>借り入れ前</u> の利息等の <u>契約内容</u> は	業者が主張する <u>契約金額</u> 円に対して、 日間で 円の利息を <u>要求された</u>		
この業者との初回の取引について、 <u>実際に支払った</u> 利息等の <u>取引状況</u> は	実際に <u>受け取った金額</u> 円に対して、 日間で 円の利息を <u>支払った</u>		

(備考)

※ 受任担当 弁護士記入欄	<input type="checkbox"/> 出資法第5条第3項(業として年109.5%超)	<input type="checkbox"/> 出資法第5条第2項(業として年29.2%超)
ヤミ金融の根拠	<input type="checkbox"/> 出資法第5条第1項(年109.5%超)	<input type="checkbox"/> 貸金業法第11条第1項(無登録営業)
	<input type="checkbox"/> その他( )	



見本

個人情報の利用目的に同意する  同意しない

### ヤミ金融取引状況申告書 (その1)

弁護士法人アディール法律事務所 宛  
 申告 (記入) 日 平成 00 年 00 月 00 日  
 申告 (相談) 者 0 0 0 0 0

貴事務所にご相談するヤミ金融事件につき、次のおおりに申告します。

業者名(屋号等) **00ファイナンス** 貸金業登録番号 **東京都知事 (1) 00000**  
 担当者 **ヤマダ** 従業員数 **3** 人くらい

加入電話 **03-1234-5678** ②  
 携帯電話 **090-1234-5678 (ヤマダ)** ⑤ **090-1234-5678 (タナカ)** ⑥  
 F A X **03-1234-5679**  
 (〒123-4567) 東京都00区00町1丁目2番3号  
 店舗所在地 **0000ビル4階**

※ この欄は、必ず全て自重でご記入ください。

区分	金融機関名	本支店名	種別	口座番号	口座名義
④	0000銀行	000支店	普通	1234567	ヤマダ イチロウ
⑤	0000信用金庫	本店	普通	0123456	タナカ ジロウ
⑥	ゆうちょ銀行			12345-12345678	山田 一郎

この業者が使用していた振込金(返済金)を、支店名が不明の場合は、5桁の番号と8桁の番号をご記入ください。  
 ※支店名(000支店等)が判明している場合には、支店名と7桁の口座番号をご記入でも結構です。

※ 本欄に書ききれない(6口座以上)の場合、本紙の裏面等に適宜ご記入ください。  
 ※ 以下の項目のうち口印のある欄については、該当の口印の中にレを付けてください。

この業者の店舗(事務所)へ行つたこと  あり  なし  
 この業者(担当者等)と直接会つたこと  ある(場所 **店舗、新橋駅**)  ない  
 この業者からのダイレクトメール等を受取つていない  持っていない  持っている  
 この業者(担当者等)の名刺を受取つていない  持っていない  持っている  
 作成していない  作成した  覚えていない  
 受取つていない  受取つた  覚えていない  
 持っていない  持っている

その他、この業者に渡した書類等  ない  ある( **社員証のコピー** )  
 この業者を初めて知った時期 平成 00 年 0 月 00 日ころ  
 電話勧誘  ダイレクトメール(郵便)  FAX  
 張り紙等  ポスティングのチラシ類  新聞広告  
 その他 ( )

この業者に教えた情報  本人の勤務先等  取引先等に関する情報  
 親族の住所、電話番号等  親族の勤務先、通学先等  
 同僚、友人等の連絡先等

この業者との初回の取引について、**借り入れ前の**利息等の**契約内容は**  
 業者が主張する**契約金額 80,000** 円に対して、  
 7 日間で **24,000** 円の利息を**要求された**  
 実際に**受け取った金額 55,000** 円に対して、  
 7 日間で **25,000** 円の利息を支払った  
 (備考)

※ 受任担当弁護士記入欄  出資法第5条第5項(無登録営業)  
 その他( )  
 記入しないでください。

見本

業者名 **00ファイナンス** 申告者氏名 **0 0 0 0 0 0**

### ヤミ金融取引状況申告書 (その2)

債権区分	取引日	借入	返済	元未払	取引方法
①	21. 12. 21頃	167,000	240,000	232,000	振込
①	21. 12. 28頃			80,000	振込
②	22. 1. 6			80,000	振込
②	22. 1. 13			24,000	振込
②	22. 1. 20			24,000	振込
②	22. 1. 27			24,000	振込
②	22. 2. 3			80,000	振込
③	22. 2. 5			80,000	振込

※返済を繰りで行った場合は、本欄の右側に「返済」の口印を付けてください。ただし、「不明」「失念」等の口印は記入しないでください。

この業者が使用していた銀行口座(欄)に記載した**口座の区分**をご記入ください。  
 ※この口座に振り込んだのが不明の場合には、「不明」「失念」等をご記入ください。

借入、返済を問わず、入出金記録のある通帳が残っている場合や、振込明細、借入書等の証拠資料が残っている場合には、「有」に口印を付けてください。  
 何らの証拠もない場合には、「無」に口印を付けてください。